

河



北

上ノ国町立河北小学校

TEL 55-2151

平成30年 3月26日

NO. 12

河北小学校教育目標

○考える子

○助け合う子

○やりぬく子

○きたえる子

感謝の気持ちをもって卒業

校長 晴山 泰文

私は昭和52年に奥尻町の青苗小学校を卒業しました。卒業制作も作りました。作品は学習発表会の器楽演奏の木版レリーフです。各自が大学ノート大の木版を分担して彫り、最後に合体させて大きな作品に仕上げます。絵が上手だと思い込んでいた私は、密かに「下書きは、オレがたのまれるのかな」と思っていました。落選となりました。それは当然で、当時も自分のことをよく分かっていなかったようです。

「彫り」で私に回ってきたのは、タンブリンをたたいている男の子の周辺でした。自分のけん盤ハーモニカを吹いている所をもらいたかったのですが、そうはうまくいきません。

以前、母校に勤務している友人に、その卒業制作のことを話したら「ある、ある」と答えてくれました。しかし、青苗小学校は北海道南西沖地震で校舎は建て替えになりましたので、卒業制作はどうなったのか分かりません。

さて、卒業式の記憶はというと、当日の記憶がほとんどないのです。それでも、卒業式の後で開かれた「祝う会」で、昭和2年生まれの私の親父が舟木一夫の『高校三年生』を歌って恥ずかしかったのはしっかりと覚えています。

河北小学校では3月20日の卒業式で3名の卒業生を送り出しました。体育館には保護者や来賓の思いがいっぱいになりました。式で、私は「感謝の気持ちを持ち続けてほしい」というお話をしました。今朝食べたものは誰が作ってくれたのか。今着ているものは誰が作ってくれたのか。その服をだれが運んでくれたのか。家はだれが建ててくれたのか。自分の命を誰が与えてくれたのか。

河北小学校では、生涯学習の皆さんには畑のを中心にご協力をいただきました。絵本の読み聞かせをしてくださるサークルの方が来校したり、町や檜山振興局などの方がお見えになり様々な「教室」を開いて下さいました。プールやスキー場でも係の方にお世話になりました。まだまだたくさんの方にお世話になって卒業を迎えました。

4月になれば、地域の方が子ども達の交通安全のために街頭に立ってくださいます。これから3人の卒業生は、中学校でのがんばりを通してご恩に報いていくことになります。3人のがんばりをこれからも支えていただければ幸いです。

ところで、私は、『高校三年生』を歌ってくれた今は亡き親父には、今では感謝していません。

3月20日(火)、「第104回卒業証書授与式」が行われました。

河北小学校の先頭に立ち、みんなを積極的にリードしてきてくれた3名の卒業生。何事にも全力を尽くし、率先して活動する一方、下学年の面倒をみたり、声をかけたり・・・とても頼もしい6年生でした。

卒業式でも、しっかりとした声と態度、立派で素敵な姿を見せてくれました。在校生も、元気な歌や呼びかけで応え、卒業生を祝福していました。

中学校でも、それぞれの良さや力を存分に発揮して、活躍することを期待しています。



卒業 おめでとうございます

「踏みだそう! 明日へ向かって One.Two.Three!」

平成 29 年度 学校評価

本校では本年度の重点目標を「自らを高め、ともにかかわり合う子どもの育成～特別支援教育の視点を取り入れた教育活動の推進～」として取り組み、年度末に保護者アンケート・学校関係者評価委員会を実施しました。主な内容を掲載いたします。

【保護者アンケートより】(A B C Dの4段階評価)

ほぼ全ての項目でA・B(肯定的評価)で、前年度以上の評価をいただきました。特に「学校の雰囲気がよく子どもたちは生き生きしている」「落ち着いて学べる学校」「いじめのない学校づくり」の項目で高い評価をいただきました。一方、「どの子もわかる授業の工夫」「確かな学力」「考えを伝えたり、聞いたりする態度」に関しては、学校としてもまだ不十分であると考えております。授業づくりの工夫改善、学習内容の定着、主体的・対話的に学ぶ態度の育成に、一層努めていきたいと考えております。

【学校関係者評価委員会より】

自己評価や改善の取組の適切さについては、「十分・概ね十分」とのご意見をいただき、改善を要する項目はありませんでした。また、「学校も子どももよく頑張っている」「先生方と児童との信頼関係が素晴らしい」「これからも続けて欲しい。」などのご意見をいただきました。今後も、どの子も「わかる」「できる」「認められる」教育活動の推進に、学校一丸となって努めて参ります。

ご協力ありがとうございました。

転出職員 ご挨拶

買手郁史 教頭(せたな町立若松小学校へ)

新米の「教頭」として、河北にお世話になってから3年間。子どもたちの笑顔・声・様々な姿やパワーに励まされ、エネルギーをもらってきた毎日でした。地域の方々・保護者の皆様・学校がまるでひとつの家族のようで、私自身もその温かな雰囲気に包まれ、支えられ、とっても楽しく充実した毎日を過ごさせて頂きました。すてきな宝物をどうもありがとうございました。

植松祐翔 教諭(函館市立北日吉小学校へ)

河北小学校での1年間は、周りの皆様に支えられ感謝しながら過ごす日々でした。児童は、元気いっぱいいつでも私に元気を分けてくれました。保護者の皆様や地域の方々は、北海道に来たばかりの私に親切に声をかけてくださりました。先生方は、右も左も分からない私をいつも手助けしてくさりました。河北小学校で得た経験はかけがえのないものとなりました。1年間、ありがとうございました。

4月の行事予定

1(日)	「ノーゲームデー」		16(月)	5時間授業 全校集会 町教育研究総会研修会	
2(月)			17(火)	全国学力・学習状況調査	
3(火)			18(水)	B6日課 職員会議	
4(水)			19(木)	歯科検診 参観日	
5(木)	4～6年生登校日(9:00～)		20(金)	B5日課 1年生を迎える会 南部3町教育研究総会研修会	
6(金)	着任式・始業式・入学式	21(土)			
7(土)		22(日)			
8(日)		23(月)	児童総会 研究日 読書の日		
9(月)	知能検査(2・4・6年) 給食開始(2年生以上) 1年生下校指導 委員会	24(火)	避難訓練(津波想定) 校内監査・集金日		
10(火)	体力づくり開始 委員会 職員会議 PTA役員会	25(水)	尿検査 B6日課・家庭訪問		
11(水)	1年生給食開始 職員会議	26(木)			
12(木)	青空教室	27(金)	心電図健診		
13(金)	生涯学習推進会議総会 PTA歓迎会	28(土)	ネットパトロール		
14(土)		29(日)	昭和の日		
15(日)	「ノーゲームデー」	30(月)	振替休日		